

生涯学習施設建設等特別委員会議事録

- 1 日 時 令和7年3月13日(木) 13:24~15:08
- 2 場 所 中井町役場3A会議室
- 3 出席者 全議員、事務局長
- 4 案 件 (1) 今後の進め方及び確認事項等について
(2) その他

5 概 要

(1) 今後の進め方及び確認事項等について

生涯学習課からの質問事項に対する関東内容を踏まえ、今後の調査の進め方等について協議する。

(2) その他

特になし

(会議の要旨)

○石渡委員長

配付資料に基づいて、生涯学習課長からの回答内容について1つずつ進めていきたいと思えます。皆さんから感想や疑問に思うこと、知りたいことなど確認してまいります。これまでのやり取りから、我々はよりよい施設を作るためのお互いの意見交換の場として捉えています。町側は少し構えているところが感じられます。あらためて委員会の狙いを訴えて、対立ではなくより良いものを作るための特別委員会であることを町側に伝えていきたいと思えます。

それではまず1点目からいきます。今回の回答を見ても、透明性が感じられません。何事も出来上がってからでなく、作る過程での話し合いを望んでいきたいと思えます。遠藤さんは確かに実力のある人だと感じますが、そもそもの繋がりが随意契約から始まったということも、過ぎたことだとは言え町に伝えていきたいし、情報公開を積極的にしてほしい旨も伝えていきます。町のホームページにでていることを議員が町民から知らされて初めて知るのもあまり良いことではないと感じています。そこをしっかりと伝えてまいります。

次に2点目ですが、こちらについて決算時での確認事項となりそうです。岡本さんの起用に関して不透明なので、できるだけ明確にしていきたいと思えます。

3点目はいかがでしょうか。

○関野副委員長

パブコメの意見を真摯に受け止めてほしいです。町の考えを言ってほしい。岡本さんに、こういうお願いをしていきたいんだというところをみせてほしいと思っています。

○曾我委員

町の回答はいつでも議論を重ねていますと書いていても、何も重ねていない。わいがやで参加者から意見を聴けている時間が短すぎます。わいがやⅡでは議論を重ねて町民の声を反映してほしい。

○石渡委員長

今言われたことは担当課に伝えていきます。次に4点目ですが、こちらも4月以降に分かる内容だと思います。町が主体になって進めてほしいところですが、何か意見等ありますか。

○加藤委員

町の考えがあれば聞いてみたいです。

○石渡委員長

ないそうです。

○井上委員

町として何が必要なのかあるはずなので、何をどのようにどうしたいのか、それをしっかりと業者に言わないといけない。場合によっては（委員会に）設計業者を呼ぶことも考えていいと思っています。

○関野副委員長

10年前に作ってある計画が町の計画なので、町は、それをもとに設計者に作ってもらいたいというはずですが、ただ当時から設計構成も変わっているはずなので、それを踏まえてあらためて業者には伝えていかないといけないと思っています。

○森議長

町が何をしたいのか伝わってこない。遠藤さんの影響が強すぎてもだめだし、町の考えが必要なはずなんですけど、ないから遠藤さんに頼らざるを得ないのかもしれないと思っています。

○加藤委員

先日の予算審議で、2016年から始まっているという町長の答弁でした。何を作りたいのかというより、既に2016年には出来ていて、それをもとに始まっている感じがします。

○石渡委員長

5点目に関しては、地勢が明るい、実績が十分だからという回答なのでこの内容でよろしいかと思えます。6点目はいかがですか。

○井上委員

忽那さんが外構の専門家として選ばれたのかわからない。

○石渡委員長

忽那さんは今後起用しないようです。

○関野副委員長

昨年12月に開いた特別委員会の段階では、既に委員のメンバーはわかっていたはずですが、その段階で、議会側に審査委員のメンバーについてはこういう人選を考えていると言っていたはずでした。

○石渡委員長

町民代表の男の人がいない、ちょっと不公平な部分もあるのかなと感じます。また、12月の委員会では副町長の代わりに総務課長が参加していました。規程があるのかという位置づけなのかよくわかりません。

○曾我委員

わいがやサロンの中でも話は出てこなかったと思います。このメンバーを選んだのかよくわかりませんが、次はしっかりと話してもらえば理解は得られると思います。

○石渡委員長

7点目です。遠藤さん、岡本さんは随伴、支援ということですが、忽那さんは関わらないようです。

○曾我委員

2月15日の町長挨拶で、（生涯学習施設を）建てた後のパートナーを選ぶとのことでした。意味がわかりません。事前にどこまでお願いするのかがあればそういうことは事前に教えてほしいところです。

○加藤委員

瑞穂町では、建設から維持管理までコンサルがトータルで携わっているようです。施設のメンテナンスも今でも関わっているようなので、町もそういうことを考えているのかなと思います。

○石渡委員長

8点目について、町民等の意見を踏まえとありますがそれがいつなのかははっきりしていない。その点もはっきりさせる必要があるのかなと思います。9点目はこの回答内容でいいですね。次ですがどうでしょうか。

○加藤委員

ちょっと私が聞いた意図と回答がずれているようですが、町のホームページに載せるのはいいことですが、先にこちら（議会側）にも情報はいただきたいと思います。

○石渡委員長

次です。教育委員会は本庁舎で、生涯学習課は生涯学習施設だと思います。設計の段階ではっきりしてくると思います。次に参ります。

○井上委員

前(検討準備委員会)にはホールの規模は300人だった。今は250人になっている。経緯がよくわからない。

○石渡委員長

プロポーザルでも質問が出ていた。座席は250席で考えていると思います。設計段階ではっきりすると思います。

○井上委員

土足で入れるようにしてほしいと伝えてあるので、今回もその辺を伝えていただきたいと思います。

○関野副委員長

座席数は250席で、席を取り除いたときに500人収容できるということだと思います。

○石渡委員長

13点目について、以前予算ありきだと十分なものがないという生涯学習課長の説明がありました。その点も踏まえどうでしょうか。

○尾尻委員

町が見積もった規模や内容がどういうものなのか、なぜ23.5億円なのかしっかりと説明すべきだと思います。他の公共事業との整合性が全然見えません。そこをしっかりと示してわかるようにしてほしいと思います。

○曾我委員

今回の見積額は外構も入れて40億程度だったと思います。これはイニシャルコストで建設後はランニングコストも出てくるはずなので、建てるまでの費用、建てた後の費用をしっかりと計画してほしいと思います。

○石渡委員長

要望しておきたいと思います。

○関野副委員長

ここで遠藤さんの力を発揮してほしいところです。そして町のマネジメントもお願いしたいです。

○加藤委員

予算の規模、内容に関してパブリックコメントにも意見としてありました。土地の購入面積など具体なところを図面で早く示してほしいところです。町の将来に関わることなのできちんと出してほしいので要望します。

○関野副委員長

私は以前に生涯学習課に聞いたことがあります。大体7千万ほどをかけて土地を買収するようです。駐車場の面積も含めた費用です。約3,800平米で考えられる土地は全て入っていると思います。

○加藤委員

図面も事前に示されるべきです。

○石渡委員長

できる範囲で求めていきたいと思います。

○尾尻委員

借地もあるはずです。

○加藤委員

こういう説明も事前に必要だったはずです。

○森議長

事前に説明することは基本的にはないと思われます。こういうことについて説明してほしいと求めていかなければだせないわけで、情報は待っていてもなかなか提供してはくれないと思います。わいがやⅡに関しては、今年度と同じやり方でできるはずがない、対象者も違わなければいけないと感じています。

いずれにしても用地交渉はデリケートな話なので出せる資料と出せない資料はあるはずです。

○石渡委員長

できるだけ詳細な事項は求めてまいりたいと思います。最後の項目については既に終わっている部分と今後の予定が載っています。書かれている内容について確認していきたいと思います。

今後の進め方について町側と協議会を開催していきたいと思いますがいかがでしょうか。

○井上委員

設計が進まないと聞く内容もないと思います。

○森議長

契約までの流れは確認しておいた方がいいと思います。こちらとしても何を町側に

話してもらおうのか決まらなると話にならないのかなと思いますが。

○石渡委員長

課長と話して決めていきたいと思います。今回の要望や意見を私のほうでまとめて、それから生涯学習課長に伝えていきます。そして協議会の開催について日程を調整してまいります。この特別委員会は施設が完成するまでやっていきたいと思います。